

デジタル一眼レフカメラ用レンズ

取扱説明書

500mm F8 Reflex

SAL500F80

©2006 Sony Corporation Printed in Japan



警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、人身への危害や火災などの財産への損害を与えることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

<http://www.sony.co.jp/>

500mm F8 Reflexは、反射光学系を採用した、軽量コンパクトな超望遠レンズです。

本機はソニー製 **α** カメラでお使いになれます。

警告 安全のために

ソニー製品は、安全に充分配慮されています。しかし、間違った使いかたをすると、人身事故が起きる恐れがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したら使わずに、お買い上げ店、またはソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスクに修理を依頼する。

警告 下記の注意事項を守らないと、事故により死亡や大けがの原因となります。

レンズを通して、太陽や強い光を見ない
目をいためたり、失明の原因となることがあります。



乳幼児の手の届く場所に置かない
事故やけがなどの原因となります。



使用上のご注意

- 直射日光の当たる場所に放置しないでください。太陽光が近くのものに結露すると、火災の原因となります。やむを得ず直射日光下に置く場合は、レンズキャップを取り付けてください。
- レンズを装着するときやご使用になる際には、衝撃を与えないようにご注意ください。
- 保管の際は、必ずレンズにレンズキャップを取り付けてください。
- 湿度の高い場所に長期間置かないでください。カビが発生することがあります。
- ピント合わせなどにより繰り出されたレンズ部分でカメラを保持しないでください。
- レンズ信号接点を触らないでください。よごれ等により接触不良になると、カメラとの信号のやりとりが正しく行われず、カメラが正しく動作しなくなりますのでご注意ください。

結露について

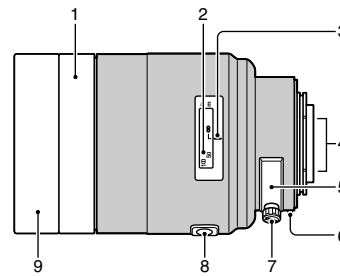
結露とは、レンズを寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、レンズの内側や外側に水滴が付くことです。結露を起こりにくくするためには、一度レンズをポリ袋かバッグなどに入れて、使用する環境の温度になじませてから、取り出してください。

お手入れについて

- レンズの表面には直接触れないでください。
- レンズが汚れたときは、プロアーでほこりをのぞき、柔らかい清潔な布で軽くふき取ってください。(クリーニングクロスKK-CA(別売)のご使用をおすすめします。)
- レンズや鏡筒のお手入れには、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。

A 各部のなまえ

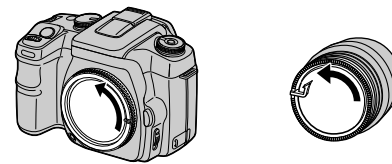
- 1…フォーカスリング
- 2…距離目盛
- 3…距離指標
- 4…レンズ信号接点
- 5…差し込みフィルター
- 6…マウント標点
- 7…差し込みフィルターノブ
- 8…フォーカスホールドボタン
- 9…レンズフード



B レンズの取り付けかた／取りはずしかた

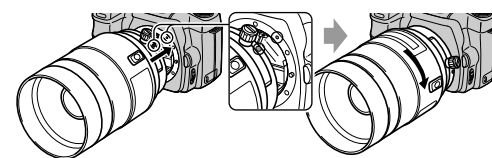
取り付けかた

- 1 レンズの前後レンズキャップとカメラのボディキャップをはずす。



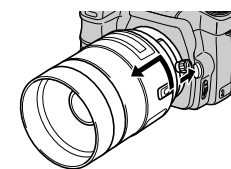
- 2 レンズとカメラのオレンジの点(マウント標点)を合わせてはめ込み、レンズを軽くカメラに押し当てながら、時計方向に「カチッ」とロックがかかるまでゆっくり回す。

- レンズを取り付けるときは、カメラのレンズ取りはずしボタンを押さないでください。
- レンズを斜めに差し込まないでください。



取りはずしかた

カメラのレンズ取りはずしボタンを押したまま、レンズを反時計方向に回してはずす。



前レンズキャップの取り付けかた

前レンズキャップは必ずレンズフードを取り付けた状態で付ける。

C ピントを合わせる

AF(オートフォーカス)

AFでピントを合わせる場合は、カメラが自動的にピントを合わせます。

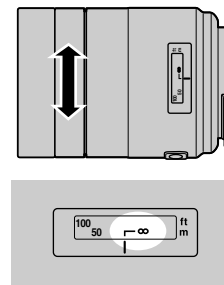
ワイドフォーカスフレームのあるカメラの場合は、中央のローカルフォーカスフレーム、またはスポットフォーカスフレームでピントを合わせてください。それ以外のローカルフォーカスフレームは使えません。

- フォーカスリングが回転しますので、フォーカスリングの動きを妨げないでください。

MF(マニュアルフォーカス)

手でピントを合わせる場合は、カメラをMFにして、ファインダーをのぞきながら被写体がはっきり見えるようにフォーカスリングを回してください。ファインダー内のフォーカス表示がピントの状態をお知らせします。

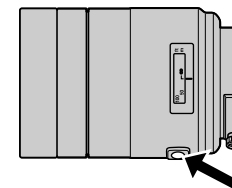
- さまざまな温度条件下でも良好なピントが確保できるよう、フォーカスリングは無限遠側に余分に回転する仕組みになっています。手でピント合わせをする場合は、無限遠撮影時でもフォーカスリングを無限遠の終端まで(止まるまで)回さず、ファインダーを見ながら正確にピント合わせをしてください。



フォーカスホールドボタンの使いかた

AF中にフォーカスホールドボタンを押すと、AFの駆動を止めることができます。ピントが固定され、そのままのピントでシャッターを切れます。シャッターボタンを半押しした状態で、フォーカスホールドボタンを離すと、AFが再開します。

- カスタム設定機能を搭載しているカメラでは、このボタンの機能を変更することができます。詳細はカメラの取扱説明書をご覧ください。



D 撮影モードを選ぶ

レンズの絞り値はF8の固定です。撮影モードP、AもしくはMモードをお使いください(A、Mモードの場合、設定できる絞り値はF8だけです)。

- Sモードの場合、設定したシャッター速度によっては適正な露出にならないことがあります。

目 差し込みフィルターを交換する

このレンズには絞りはありません。

光量調整を、同梱のノーマルフィルターまたはND4Xフィルターで行います。

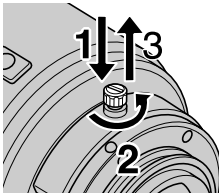
また、差し込みフィルターはレンズ光学系構成要素の一部のため、撮影時にはノーマルフィルターもしくはND4Xフィルターのいずれかを1枚必ず装着してください。

通常はノーマルフィルターを装着しておき、被写体が明るいときやシャッター速度を遅くしたいときには、ND4Xフィルターを装着します(光量は絞り2段分減少し、F16相当となります)。

- ND4Xフィルターを使用しても被写界深度は変わりません。

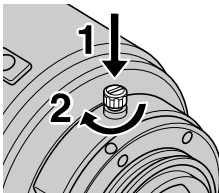
差し込みフィルターの交換方法

- 1 差し込みフィルターノブを押しながら、白色の指標が差し込みフィルターに対して平行になるように反時計方向に90° 回し、差し込みフィルターをまっすぐ上に引き出す。



- 2 差し込みフィルターノブの指標が差し込みフィルターに対して平行かどうか確認したあと、NORMALまたはND4Xの表示のある側をカメラ側にして、差し込みフィルターをレンズに差し込む。

- 3 差し込みフィルターノブを押しながら、時計方向に90° 回して、ロックする。
 - 差し込みフィルターノブの指標が差し込みフィルターに対して垂直になります。



ND4Xフィルターについて

- お買い上げ時は、前レンズキャップの内側に取り付けられています。
- 前レンズキャップの内側に付けて持ち運ぶことができます。

主な仕様

商品名 (型名)	35mm判 換算焦点距離*1 (mm)	レンズ 群一枚*2	画角1*3	画角2*3	最短 撮影距離*4 (m)	最大 撮影倍率 (倍)	最小絞り	フィルター 径(mm)	外形寸法 (最大径×長さ) (mm)	質量(g)
500mm F8 Reflex (SAL500F80)	750	5-7	5°	3° 10'	4.0	0.13	F8(固定)	42(専用)	約89×118	約665

*1 ここでの35mm判換算焦点距離とは、APS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラでの値を表します。

*2 ノーマルフィルター、ND4Xフィルターを含みます。

*3 画角1は35mm判カメラ、画角2はAPS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラでの値を表します。

*4 最短撮影距離とは、撮像素子面から被写体までの最短距離を表します。

同梱物：レンズ(1)、前レンズキャップ(1)、後レンズキャップ(1)、レンズフード(1)、ノーマルフィルター (1)、ND4Xフィルター (1)、印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

αはソニー株式会社の商標です。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げ店、またはソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスクにご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

お問い合わせ窓口のご案内	■ ソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスク ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、および修理受付の窓口です。
	製品の品質には万全を期しておりますが、万一不具合が生じた場合は、「ソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスク」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。また修理が必要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配便にて集荷にうかがいますので、まずお電話ください。
電話のおかけ間違いにご注意ください。	● ナビダイヤル.....☎0570-00-0770 (全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます) ● 携帯電話・PHSでのご利用は0466-38-0231 (ナビダイヤルが使用できない場合はこちらをご利用ください) 受付時間： 月～金曜日 午前9時～午後8時 土、日曜日、祝日 午前9時～午後5時

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1